

欠席者（高橋誠氏）からいただいた主な意見

○整備計画資料に対しては特に指摘はありません。

○整備実施時に対する意見

生態系の形成に関しては、整備前からすれば同地は変化すると考えられ、下流にも変化があらわれると予想されます。

河川の中流域のため、自然現象や自然災害でも絶えず変化を繰り返す場所であり、数年経てば同様の状態になると思われれます。

また、希少種が確認された場合、希少種を守るために移植をしなければならない状況だとしても、他の場所に移しての生育は難しいと考えられますので、無理に移植をする必要はないと考えます。それは鳥の巣などの場合も同じことです。

さらに、整備の際に毒性の強い材料や生物に影響のある材料を使用することは、同地だけでなく下流域への影響もあるので使用、利用しないことを望みます。

防災・親水・生態系に配慮した形で客観的に納得のいく様に進められることを望みます。